

第3章 青少年育成の基本的な考え方

1 めざす青少年の像

— 健やかに —

島根県は、変化に富んだ豊かで美しい自然に囲まれており、また、全国に誇るべき文化財等が数多くあります。「出雲国風土記」や「古事記」等に見られる出雲を舞台とした神話もその一つと言えます。

神話の中のスサノオ（素戔鳴尊・須佐之男命）は、短所もあり失敗も重ねていますが、一方で、「ヤマタノオロチ退治」などに見られるように勇気や知恵、負の要素を生きるエネルギーに変えるような力強さを備えています。このようなスサノオが、悩み、考え、そして行動する姿は、一生懸命に生きていこうとする現代の青少年にも重なって見えます。

本県の青少年には、豊かな歴史文化と美しい自然環境に満ちた郷土に誇りをもち、将来の島根を担う主役として、自分の夢や目標を描きながら健やかにたくましく育てほしいと願っています。

こうした願いを込めて、本プランの通称を「スサノオプラン」としています。

次代を担う青少年が心豊かにたくましく成長することは、すべての親の願いであるとともに、私たち大人に課せられた重要な使命です。青少年をめぐる現状と課題を踏まえ、このプランでは、県民の皆さんや関係機関・団体等との連携、協力のもとに次に掲げる青少年を育てることをめざしています。

- 1 自分の人生に夢や希望、目的意識をもち、自分で考え責任をもって発言や行動ができる

主体性・自律性 のある青少年

- 2 自分を大切にすると共に他者を尊重し助け合う心、自然環境等を守る心、何事にも感謝する心をもつ

人間性・協調性 のある青少年

- 3 ふるさと島根を愛し、地域社会に貢献できる能力、態度をもった、

社会性・創造性 のある青少年